

☆今月の内容

●トピックス&お知らせ

- ・開発した福祉向け衣料をお披露目しました
- ・産業技術センター職員が「永井科学技術財団賞」を受賞しました
- ・平成29年度「新あいち創造研究開発補助金」のご応募受付中です
- ・あいち産業科学技術総合センターメールマガジンのご案内
- ・「愛知県技術開発交流センター」のご案内
- ・設備紹介-ねじり試験機-

●技術紹介

- ・アルミニウム合金溶湯による鋼の溶損について
- ・塩麴の製造条件と酵素活性について
- ・粘土瓦の吸水率と凍害について

《トピックス&お知らせ》

◆ 開発した福祉向け衣料をお披露目しました

尾張繊維技術センターと公益財団法人一宮地場産業ファッションデザインセンターでは、県立一宮特別支援学校及び地元繊維製品製造企業と共同で、平成20年度から福祉向け衣料の開発に取り組んでいます。今年度は、高等部3年生の男子の要望をもとにフォーマルスーツを、小学部5年生の女子の要望をもとに浴衣を開発しました。

開発した衣料は、2月7日に県立一宮特別支援学校において、開発者から児童生徒2名に手渡さ

れ、学校関係者に紹介するお披露目式が開催されました。

今後も学校の子供たちの要望をもとに、身体の動きに合わせた衣服のデザインや素材の検討を行い、保温性やストレッチ性など機能性に優れた生地を開発するとともに、着やすい・着せやすい工夫や、車椅子に座った状態でもシルエットが美しくなる工夫を重ねた福祉向け衣料の製作を行っていきます。



お披露目式の様子

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/acist/h290131-hukushiiryu.html>

●問合せ先 尾張繊維技術センター 素材開発室 電話：0586-45-7871 FAX：0586-45-0509

◆ 産業技術センター職員が「永井科学技術財団賞」を受賞しました

産業技術センターの福原徹主任研究員が、公益財団法人永井科学技術財団から技術賞を受賞しました。この賞は、素形材研究で功績のあった研究者や学術研究団体を表彰するもので、福原主任研究員が取り組んできた「層状構造を有する吸着性セラミックスの食品製造プロセスへの応用」が認められたものです。3月2日に名古屋市内にて表彰式が開催され、同財団永井淳理事長（新東工業社長）から表彰状を授与されました。

今後も、この技術を生かし、企業の皆様と地域を支えるパートナーとして、より一層お役に立てよう努めてまいります。



吉澤産業労働部長（左）と福原主任研究員（右）

- 受賞名：永井科学技術財団賞 [技術賞]
- 受賞者：あいち産業科学技術総合センター 産業技術センター 主任研究員 福原 徹
- 業績の名称：層状構造を有する吸着性セラミックスの食品製造プロセスへの応用

●問合せ先 産業技術センター 金属材料室 電話：0566-24-1841（代）

◆ 平成29年度「新あいち創造研究開発補助金」のご応募受付中です

県では、産業空洞化に対応するため、「産業空洞化対策減税基金」を原資として、企業立地及び研究開発・実証実験を支援する補助制度を創設し、平成24年度から運用しています。

このうち、次世代自動車や航空宇宙など、今後の成長が見込まれる分野において、企業等が行う研究開発・実証実験を支援する「新あいち創造研究開発補助金」について、平成29年度のお応募を受け付けています。

【応募書類受付期間】

平成29年3月21日（火）～4月7日（金）

【補助率】

大企業は原則1/2以内、中小企業は2/3以内
※但し、大企業であってもアジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区関連事業及びあいちシン

クロトロン光センター活用事業（研究開発のみ）は、2/3以内

【補助限度額】

大企業は2億円、中小企業は原則1億円
※但し、中小企業であってもアジア No.1 航空宇宙産業クラスター形成特区関連事業、あいちシンクロトロン光センター活用事業（研究開発のみ）及び産産連携関連事業は、2億円

【応募方法】事業計画書及び添付書類を、下記までご提出ください。（郵送の場合は、4月7日（金）必着です。）

※応募にあたっては、必ず、公募要領をご確認ください。

※公募要領及び事業計画書の様式については、下記 URL からダウンロードしてください。

●詳しくは <http://www.pref.aichi.jp/soshiki/san-kagi/sin-aichi-koubo.html>

●申込み・問合せ先 〒460-8501（住所不要）愛知県産業労働部 産業科学技術課
研究開発支援グループ 電話：052-954-6370 FAX：052-954-6977

◆ あいち産業科学技術総合センターメールマガジンのご案内

～メルマガの登録者を募集中！～

あいち産業科学技術総合センターでは、技術情報、県の支援制度、イベント情報などをメー

ルマガジンで配信しています。

※登録は、下記URLをご覧ください。

●詳しくは http://www.aichi-inst.jp/other/aisanken_news/

●申込み・問合せ先 あいち産業科学技術総合センター 管理部管理課 電話：0561-76-8302

◆ 「愛知県技術開発交流センター」のご案内

刈谷市内にある愛知県技術開発交流センターは、中小企業の研究開発、技術交流、情報収集、人材育成などの取り組みを支援するための「場」を提供する開放型施設として、ホール、会議室、研修室などを備えた施設です。

皆様のご利用をお待ちしております。

【利用日時】土・日・祝日を除き9時～21時
(但し12月29日～1月3日は休館)

【利用方法】利用については、利用希望月の3か月前(交流ホールについては6か月前)の初日から技術開発交流センターで受付を行います。なお、初日が休業日の場合は、その翌日から受付を行います。

愛知県技術開発交流センター 料金表

(消費税等含む。別途、付属設備使用料等が必要な場合があります。)

名称	面積 (m ²)	定員 (名)	使用料 (円)			
			9:00-12:00	13:00-17:00	18:00-21:00	9:00-21:00
交流ホール	394	273	9,900	13,300	13,300	33,600
交流会議室	190	80	6,800	9,100	9,100	23,100
研修室 1	227	100	8,200	11,000	11,000	27,500
研修室 2	111	60	3,800	5,200	5,200	13,400
研修室 3	97	40	3,300	4,500	4,500	11,700
共同研究室 1～5	各 61	—	—	—	—	3,700

●詳しくは <http://www.aichi-inst.jp/kouryu/>

●申込み先・問合せ先 産業技術センター内 愛知県技術開発交流センター 管理室
〒448-0013 刈谷市恩田町一丁目 157-1 電話：0566-24-1841 (代)

◆ 設備紹介—ねじり試験機—

自動車、航空機などの動力伝達部材や金属、CFRP、異種接合材など、各種材料のねじり強度が測定できます。電気式、油圧式両方のアクチュエータを備えることにより、静ねじり、疲労ねじり両方の試験が可能です。また、十分なトルク容量と試験空間を確保することで、実製品相当の試験にも対応できます。



<主な仕様>

(株) 島津製作所「EHF-TV5/7.5KNM-070S」

トルク (静ねじり)	7.5kN・m
トルク (疲労ねじり)	5.0kN・m
試験空間	最大 1000mm
ねじり角度 (静ねじり)	±72°
ねじり角度 (疲労ねじり)	±50°
入力波形 (疲労ねじり)	正弦波、 三角波、 矩形波 他

<設置機関>

産業技術センター (刈谷市恩田町 1-157-1)

※本機器は JKA「平成 28 年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業」により導入されました。

●詳しくは http://www.aichi-inst.jp/analytical/machine_search/364.html

●問合せ先 産業技術センター 金属材料室 電話：0566-24-1841 (代)